

## 特許協力条約

PCT

,.....

REC'D 1 2 MAY 2005

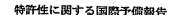
WIPO PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の書類記号 PCT-1857	今後の手続きにつ	では、様式PCT/IPEA/416を参照すること。		
国際出願番号 PCT/JP2004/004865	国際出願日	04. 2004	優先日 (日.月.年) 08.	04. 2003
国際特許分類 (IPC) Int.Cl. <sup>7</sup> H02K15/04	ł			
出願人 (氏名又は名称) 富士重工業株式会社			·	· ·
1. この報告書は、PCT35条に基づき、法施行規則第57条 (PCT36条)の 2. この国際予備審査報告は、この表紙を 3. この報告には次の附属物件も添付され a. 「 附属書類は全部で	規定に従い送付する。	3 ページがる。  おこの国際予備審査機関 び実施細則第607号参照 における国際出願の開 が を における国際出願の開 が における国際出際の関 が における国際の関 が における における における における における における における における	からなる。  園が認めた訂正を含む  (記字媒体の種類を超えた補正  「電子媒体の種類を配列表又は配列	を含むものとこの 運類、数を示す)。 一 一 一
国際予備審査の請求掛を受理した日 02.04.2004		国際予備審査報告を作 18.04	成した日 4. 2005	
名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区設が関三丁目4番	: 3 号	特許庁審査官(権限の 米山 毅 電話番号 03-35		3V 9324 線 3358

第Ⅰ概	報告の基礎		
1. こん	)国際予備審査報告は、 r	配に示す場合を除くほか	2、国際出願の曾語を基礎とした。
_	この報告は、	語による翻訳文を	基礎とした。
	それは、次の目的で提出	された翻訳文の言語であ	o 5.
Ļ	PCT規則12.3及び2 PCT規則12.4にい	23.1(b)にいう国際調査	
i-		う国際公開 55.3にいう国際予備審査	
			•
2. この	)報告は下記の出願書類を	上基礎とした。 (法第6条	k (PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され
た左右へ	1.用紙は、この報音に <sub>や</sub> v・	「て「出願時」とし、この	つ報告に添付していない。)
V	出願時の国際出願書類	•	• ,
_	明細書		
1 .		~!>\$	etamondos casa eta fogo de la compansa de la compa
	<b>郑</b> 箕	ページ*	出願時に提出されたもの 、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第	ページ*	・
_	請求の範囲		1117 S (2017) 1 100 pp
,		項	ettembolistische ster Grande der der
	第 <sub></sub>		出願時に提出されたもの 、PCT19条の規定に基づき補正されたもの
	<b>郑</b>		、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第		、 付けで国際予備審査機関が受理したもの
г	. 図面		
•		ページ/図 .	11   開発に 相田 かち をす か
	<b>郑</b>	ページ/図*	出願時に提出されたもの 、付けで国際予備審査機関が受理したもの
	第	ページ/図*.	<ul><li>・ 付けで国際予備審査機関が受理したもの</li></ul>
جر	配列表又は関連するテー		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
•		ーノル 充欄を参照すること。	•
			•
з. Г	補正により、下配の書類	が削除された。	
	厂 明細杏	Ada	
1		第 安	
	図面	第	 項 ページ/図
	一 配列表(具体的に記	己載すること)	•
ŀ	□ 配列表に関連するテ	ーブル(具体的に記載す	<i>-</i> ること)
1. T	この報告は、補充欄に示	したように、この報告に	<b>こ添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超</b>
¢	えてされたものと認めら	れるので、その補正がさ	・れなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c))
	**************************************	· 第	
	「 ・請求の範囲	第	
į	図面	第	ページ/図
,	配列表(具体的に記		
•	配列表に関連するノ	ーブル(具体的に記収す	ること)
* 4. K	該当する場合、その用紙	に "superseded" と記入	<b>されることがある</b>
			C400 C C N-07 00



国際出願番号 PCT/JP2004/004865

. 見解		
新規性(N)	請求の範囲 1-6	·
	請求の範囲	
進歩性(IS)	請求の範囲 1-6	
	請求の範囲	
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 1-6	
	請求の範囲	

## 2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

文献1:JP 7-163100 A (セイコーエプソン株式会社)

1995.06.23,図3,4,(ファミリーなし)

文献2: JP 52-103602 A (株式会社日立製作所)

1977.08.31, 第10図, (ファミリーなし)

請求の範囲1-6は、新規性及び進歩性を有する。

請求の範囲1-6は、提示された何れの文献にも記載も示唆もされておらず、かつ、 これらの記載から自明であるとも認められない。

また、請求の範囲1-6が産業上の利用可能性を有することは明らかである。